

第3期子ども・子育て支援総合計画策定に向けたアンケート調査（案）について

第3期子ども・子育て支援総合計画を策定に当たり、就学前児童の保護者及び小学生の保護者並びに小学生（高学年）を対象に、子育てに関する意識やニーズ調査、小学生からの意見聴取を実施します。

調査内容につきましては、市関係部課の職員で構成する「あきる野市子ども・子育て支援総合計画策定検討委員会」で検討し、アンケート調査（案）の作成を行いました。

1 計画期間

令和7年度から令和11年度までの5年間の計画期間とする。

2 実態調査概要

(1) 調査対象

ア 小学校入学前の子どもの保護者 1,500人を無作為抽出

イ 小学生の保護者 1,500人を無作為抽出

(2) 調査方法

調査票を郵送（返信封筒同封）

(3) 調査期間

令和6年1月上旬から1月下旬

3 調査項目の設定

(1) 子ども・子育て支援法で定める、教育・保育施設等及び地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」の算出に必要な項目を設ける。

・「量の見込み」の算出をした事業の満足度や今後の希望

・国等の新たな施策に対するニーズの把握

(2) 次世代育成支援対策推進法で定める、仕事と子育ての両立や働き方の検証ができる項目を設ける。

・育児休業から職場復帰した保護者の具体的な状況

(3) 回答者の負担軽減や回答率の向上を考え、調査項目を精査する。

・「量の見込み」の算出に必要な設問など、優先度の高い項目を精査

(4) 施策につなげる項目を設定する。

・基本理念である「未来を担う子どもたちが希望に満ちあふれ健やかに育つまち」

「社全体に見守られ、幸せな子育てができるまち」の実現に向けた施策の検討につなげられる項目の設定

(5) 小学生保護者世帯の調査に、小学生本人に回答してもらう項目を設定（4年生以上）

4 調査項目 ※詳細は資料2を参照

大項目	小学校入学前の子どもの保護者	小学生の保護者
①基本属性（居住地区・家族の状況）	○	○
②子どもの育ちをめぐる環境	○	○
③保護者の就労状況	○	○
④平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	○	—
⑤病気の際の対応	○	○
⑥土曜、休日、長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	○	—
⑦不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等	○	○
⑧地域の子育て支援事業の利用状況(地域の子育て支援策)	○	—
⑨小学校入学後の放課後の過ごし方	○	○
⑩育児休業や短時間勤務制など家庭と職場の両立	○	—
⑪地域とのかかわり	○	○
⑫子育て全般	○	○
⑬その他（事由意見）	○	○
⑭小学校4年生から6年生への質問	—	○

5 前回調査（平成30年）からの主な変更点

(1) 無償化実施後の設問を削除

(2) 第3期市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等の考え方にに基づき、今後の子育て支援策の検討に必要な調査項目に以下を追加

ア 教育・保育事業への期待

イ こども誰でも通園制度（仮称）利用希望・理由

ウ 子どもの居場所

エ 子育ての悩み（発達、障害等を含む）

オ 小学生本人への質問

6 今後のスケジュール

令和5年12月中旬 調査項目確定

令和6年1月上旬 調査実施

令和6年2月 調査の取りまとめ

令和6年3月 第4回子ども・子育て会議にて取りまとめ結果報告